

廃棄コストゼロ^{※1}で CSR 推進！食品ロス削減と地域支援を両立 つなぐネット、企業・マンション向け防災備蓄食品寄付スキーム開始 ～フードバンク・子ども食堂・社会福祉協議会への寄付をサポートし、循環型防災備蓄を実現～

アルテリアグループの株式会社つなぐネットコミュニケーションズ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：臥雲 敬昌、以下：つなぐネット）は、企業やマンション管理組合・管理会社が保有する防災備蓄食品の寄付と補充を同時に実現する新サービスを開始しました。食品ロス・廃棄コスト削減^{※1}と地域支援を両立し、CSR・SDGs 活動を強化することで、社会貢献と防災力向上に寄与します。

背景とサービスの概要

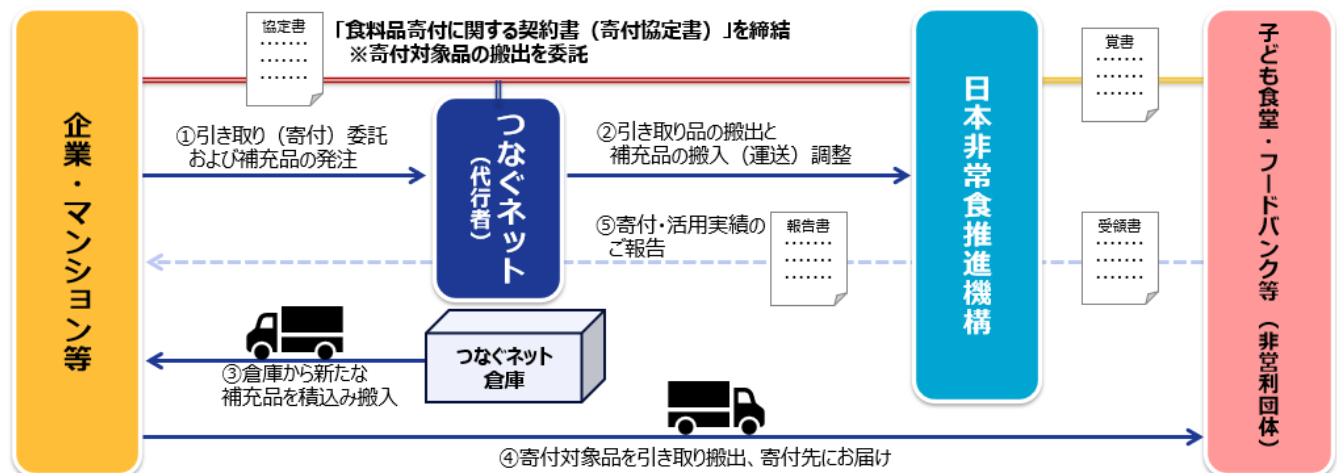
日本では年間約 464 万トンの食品ロスが発生しており^{※2}、行政や企業で保管される防災備蓄食品も例外ではありません。賞味期限切れによる廃棄は膨大なコスト負担と環境負荷を伴い、社会課題となっています。一方で、生活困窮者や子ども食堂など、食品を必要とする人々は多く存在します。そこで、つなぐネットは、企業やマンション管理組合が保有する防災備蓄食品を有効活用するため、以下の支援を行います。

- ✓ **寄付先選定**：公益社団法人日本非常食推進機構を通じ、フードバンク・子ども食堂・社会福祉協議会などへ寄付
- ✓ **搬出・搬入対応**：寄付品の回収と新しい備蓄品の補充を同日に実施
- ✓ **報告書提供**：寄付・活用実績を詳細に報告（CSR・SDGs 活動の証跡として活用可能）

なお、つなぐネットでは従来、防災備蓄品の販売や補充サービスを提供しており、本スキームと併せて循環型の防災対策を支援します。

防災備蓄食品寄付スキーム（イメージ）

つなぐネットが企業・マンション等に代わって日本非常食推進機構との窓口対応を行います。搬出と搬入を同時に行うことが可能となるため、同日に寄付および補充が完了します（寄付のみへの対応も可能）。



ARTERIA

アルテリアグループ

※1 寄付により廃棄コストは発生しませんが、譲渡時には委託費（手数料・配送費など）がかかります

※2 我が国の食品ロスの発生量の推計値（令和5年度）の公表について（環境省：https://www.env.go.jp/press/press_00002.html）

<株式会社つなぐネットコミュニケーションズ 会社概要>

代表者	代表取締役社長 臥雲 敬昌
所在地	東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル
設立	2001年1月24日
URL	https://www.tsunagunet.com/

※リリースに記載されている内容は、発表日時点の情報です。ご覧になった時点で、内容が変更になっている可能性がありますので、あらかじめご了承ください。